

長久手市中央図書館事業報告（8月）

おはなし会

事業名	日時	参加人数
大人のおはなし会〔読書会〕(吾亦紅)	8/1(火)	20人
乳幼児向けおはなし会〔ブックスタート併用日〕 (図書館ボランティア協力)	8/3(木)	92人 対象者 18人
おはなし会〔幼児から低学年〕(吾亦紅)	8/12(土)	21人
乳幼児向けおはなし会(図書館ボランティア)	8/17(木)	37人
おはなし会〔幼児から低学年〕(図書館ボランティア)	8/19(土)	18人
ブックスタートおはなし会(図書館ボランティア協力)	8/19(土)	37人 対象者 14人
えいごのおはなし会(レディバグ)	8/26(土)	52人

閲覧室内企画展示

テーマ	資料内容・企画意図
オビオビ大作戦	読書感想文におすすめの本120冊(小学生対象)に図書館の司書が手作りのオビを付け、紹介文も記載。あわせて「感想文の書き方プリント」も配布。
戦争の本(1)	戦争について考えるきっかけになるような、絵本、物語などを新旧交え80冊選書(児童対象)。「かわいそうなゾウ」、「ヒロシマ8月6日 少年の見た空」など。
夏を満喫	昆虫、植物など自然科学系の本を中心に、スポーツや文化・風習の本を交え、80冊選書
将棋 おとなりの藤井くんがすごいです	将棋のルールなどの解説、戦法指南、歴史、棋士の著者本など35冊。
YA! BOOKSコーナー 夏の1冊	中学生・高校生を対象とした読書感想文向けの本を選書。「感想文の書き方プリント」も配布、感想文の書き方参考書も展示。
文化の家コラボレーション:ながくて映画まつり	ながくて映画まつりのテーマに関連する本、「名犬ラッシー」はじめ犬が活躍する本を選書。

その他

事業名等	日時
めりーらいん10周年記念イベント (図書館連携による健康支援事業)	メリーちゃんのイラストぬり絵募集 7/15(土)～8/31(木)
夏休み図書館見学ツアー(市内小学生対象)(2)	8/3(木) 午前の部 10名、午後の部 6人
愛知淑徳大学生図書館実習(司書課程)	8/9(水)～15(火)
南中学校職場体験学習(2年生)(3)	8/23(水)、24(木) 6名

※ (1)～(3)は学校連携司書が主体的に活動した事業

9月の予定

おはなし会

事業名	日時
大人のおはなし会〔読書会〕(吾亦紅)	9/5(火)
乳幼児向けおはなし会〔ブックスタート併用日〕 (図書館ボランティア協力)	9/7(木)
おはなし会〔幼児から低学年〕(吾亦紅)	9/9(土)
おはなし会〔幼児から低学年〕(図書館ボランティア)	9/16(土)
ブックスタートおはなし会(図書館ボランティア協力)	9/16(土)
乳幼児向けおはなし会(図書館ボランティア)	9/21(木)
えいごのおはなし会(レディバグ)	9/23(土)

閲覧室内 企画展示 (8月からの変更分)

テーマ	内容
あら、あら たまご	「たまご」が登場する、絵本、読み物、科学の本から「ぐりとぐら」「おしゃべりなたまごやき」「たまご大図鑑」など、児童書60冊
でかけよう！しゅっぱつしよう！	秋の行楽シーズン、鉄道の日(10月14日)にちなみ、ピクニック、旅行、乗り物の本を絵本・幼年童話・児童文学から200冊選書
すーっと するもの	残暑きびしい季節に、食しても、目からみても涼を感じる本35冊

その他

事業名	日時	参加予定人数
北小学校2年生生活科 「まちたんけん 大はっけん」	9/6(水)	183人

平成29年度 中央図書館 目標管理(事業計画)

	課題・問題点	目 標	実施項目	第1四半期 点検評価	年間スケジュール												中間検証
					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1	児童館の古い本の入れ替えが済んでいない	最大4館を入れ替え	1.現場での除籍本調査・選定(長久手西または青児) 2.新しい本の配置(上郷、長久手西または青児) 3.整備済みの2館へ本の貸出を実施(下山、長久手南)	上郷児童館への団体貸出が完了し、約500冊の図書を配本整備した。結果、以前より多くの子どもが図書室を利用するようになった。													
2	中高生の読者層が少ない	中高生への貸出冊数を前年度比2%(約370冊)増(前年度18,582冊)	1.中央図書館司書と学校連携司書で400冊本を選らぶ。 2.PR目的の展示・告知コーナーを設け、わかりやすい図書リスト等を掲示。 3.図書館HPに、専用ページを設け、毎月更新。	本の調査選定では、第1期分として223冊、第2期分として200冊の図書を選定した。展示用の図書は、4月中旬に選書が済み、当初計画より早い4月中旬から「部活」「雨に関するミステリー」「夏の一冊」など、テーマ別の展示棚を開設した。													
3	不明本の発生がある	年間の不明本冊数を前年度比3割(約90冊)減らす。(前年度310冊)	1.不明化傾向分析に基づく配置換え。 2.本にマーキング	不明化傾向のあった旅行書はカウンターの前に配置換えし、これを継続することとした。不明化傾向のあった特定週刊誌は、館所蔵を示す赤色スタンプを押印。以後は、不明化していない。													
4	延滞本が減らない	30日以上延滞者を3割減らす。(前年同月比)	督促対象延滞日数を30日以上から15日以上へ変更(4月～6月試行)。ハガキを郵送もしくはメールで連絡。	督促対象延滞日数を30日以上から15日以上へ変更し、運用を始めた。延滞量は6月までは減衰傾向を見せた。今後も注視する。なお、貸出シートに印字される文字を、返却期限を守るよう呼びかける文面に改めた。	<p>前年値 449 394 379 308 356 421 388 338 362 356 317 252</p> <p>626 593 443 532 576</p> <p>今年度から督促対象延滞日数を30日以上から15日以上へ変更</p>												